

特集

# 公共交通を未来へ

- ♣ 扉 多様性を認めあう社会へ 小畑美史 1
- ♥ まなぶということ 飯島貞親 2
- ♠ 詩 あたり前の日々を 太田章子 4



## 「新しい戦前」

飯島 貞親

「新しい戦前」がいたるところで進行している。防衛費を増額する動きに加え、自衛隊もきな臭さを増している。

海上自衛隊練習艦隊の幹部らが今年5月、靖国神社を集団で見学していた。これまでも自衛隊幹部が部下と一緒に靖国神社を集団参拝した事実が判明し、太平洋戦争などの戦死者をまつて旧軍との関係が深い靖国神社と、旧軍組織と決別したはずの自衛隊との密接な関わりが相次いで明らかになっている。

靖国神社はかつて軍国主義の精神的支柱だった国家神道の中心的施設であり、太平洋戦争を「大東亜戦争」と軍国主義時代の呼称を使い、戦争末期の「特攻」を「わが国古来の靈魂不滅の死生観と武士道精神に支えられ、国家、民族の存亡の危機に際して表出した壮絶な戦法」と称えている。

また、12億円もの国費を使って、2022年に強行された安倍元首相の国葬で、

## まなぶということ

未来を見すえた公共交通に …… 横田昌三 6

分割民営化は、終わりの始まり? …… 倉下文明 10

移動の自由は確保されているのか …… 新井悠人 12

まともに働き、生活していくために大切なこと …… 生駒孝子 14  
一寸の虫(1)

くり返される合理化、はたらく者の団結を …… 菊本和仁 18

公共交通にやってきた「規制緩和」という悪夢 …… 浦田 誠 20

便利になるのは都市部だけ …… 富田 環 24

日本のうしろ 世界のうしろ

「新しい資本主義」のための経済財政白書が示すもの …… 菅原修一 27

戦争がつづく中での原水禁世界大会 …… 近藤和樹

職場の法律相談 生理の日は休みたい …… 河 潤美 35

まなぶ論壇 移住婚支援

結婚せよ! と迫る社会。恐ろしくなる …… 梅田夏子

「三丁目の夕日」はもう見えない …… 鈴木礼一郎 53

◆私はこう考える

「移住婚」に透けて見える「男社会の常識」… 斉藤小百合

国家と教育 19 戦後の教科書制度 …… 岩垣真人 57

誌上学習会 『共産党宣言』 2 ブルジョアとプロレタリア …… 61

◆ キャラバンサライ	◆ スポーツ時評	◆ 世界はいま	◆ 経済を知ろう!	44	42	40	38
◆ 数字を疑え	◆ 中国観看	◆ 働くものと健康	◆ 働く現場から	52	50	48	46
◆ 情報BOX	◆ 北から南から	◆ センターとみなさんをつなぐ		68	66	65	

カット=野崎安希子

自衛隊が演奏した2曲のうち、1曲は「軍人が戦争で死ぬことを美化礼賛する政治施設」である靖国神社の「聖歌」、もう1曲は戦後に自衛隊の人間が作曲した「大日本帝国時代の精神文化の天皇崇拜を継承する歌」だった。

8月15日、木原稔防衛相ら3閣僚が靖国神社を参拝し、岸田文雄首相は自民党総裁として玉串料を納めた。自衛隊の参拝にお墨付きを与えると同時に、海外での戦争に備え戦死を荣誉と思わせ、再び「防衛」の名で「国に命をささげる」ことを正当化してはばからない。自衛隊を憲法に明記することに現政権は固執しているが、政教分離や主権在民を定めた憲法を踏みにじるものである。

一方、政府は、2023年度予算の防衛費が約1300億円が使い切れなかったことを明らかにした。武器使用がなかったことを喜ぶべきなのだろうが、財政健全化に向けて様々な歳出削減や歳入増加策を講じている一方で未使用の予算が生じている、となると財政健全化の姿勢そのものに疑問符がつくのではないか。

(林野関連退職者の会)